

令和4年度

事務事業評価表(令和3年度の実績評価)

記入年月日
令和4年4月1日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 財務会計上の位置付け, 事業期間, etc.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要, ②担当が行う業務の内容・やり方・手順

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for 手段, 対象, 意図, and various indicators (e.g., 活動指標, 対象指標, 成果指標) with data for 02-06 years.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing input amounts (事業費) and personnel numbers (投入量) from 02 to 06 years.

Table for 事業費の内訳 (Breakdown of Business Expenses) for 03 and 04 years.

事務事業名	休日・延長窓口事業	事務事業No.	60304000427	所属課	市民課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度から市民の利便を図るために、木曜日の窓口延長と日曜日の窓口サービスを大和庁舎において実施した。また、平成22年12月から、平日に窓口に来られない方の利便性を考慮し、休日窓口業務にパスポート交付を加えたことにより、休日窓口業務については、岩瀬庁舎市民課において実施することになった。 					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
<ul style="list-style-type: none"> 市民へは、市の広報紙「さくらがわ」及びホームページ等において、周知を図っている。 市民アンケートの自由意見においての要望により、休日開庁（日曜日の8時30分～12時まで）や延長窓口（木曜日の17時15分～19時30分）を行っているが、それでも、開庁場所や業務時間について要望はある。 					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市民の就業状況の多様化への対応や利便性の向上のため、延長窓口や休日窓口を実施しているため、市民サービスの向上に結びついている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民の行政サービスの一環として実施しているため重要であり、市が行うものである。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 届出に基づき、正確に発行することができている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業がない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は、必要最小限の事業費を算定している。人件費においては、時間外勤務手当ではなく、振替休（代休）の導入により経費削減に努めている。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市手数料徴収条例に基づき徴収しているため、適正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	通常の市役所開庁時間外の業務であり、平日に市役所へ来庁できない市民の利便性向上に貢献している。 休日窓口では証明書発行業務以外に、マイナンバーカードやパスポートの交付を行っており、利用者には好評を得ている。 延長窓口業務は休日窓口ほど利用者はおらず、減ってきている。																									
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上維持低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加	向上					維持			○	×	低下		×	×	×
成果	向上維持低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上																										
維持			○	×																						
低下		×	×	×																						
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>